## Kashiwazaki Area International Association News

## 

## 第11号（編集•発行／（賏）柏崎地域国際化協会 新溤県柏崎市東本町1－3－24市民ブラザ2F September 2007 <br> （監臣／相崎市観光交流課） <br> TEL＿\＆FAX0257－32－1477 E－mailkaia2006＠kisnet．or．jp

中越沖地震におきまして被害に遭われた皆樣に心よりお見舞い申し上げます。
震災後，生活のあらゆる面において多くの方々が困䕼を経験しながらも協力し合い，復興に向けて菑進しています。当協会 ても，たくさんの方々の協力を得ながら支援活動を展開しました。この活動の様子と今後の事業についてご報告いたします。

## 中 越沖地震発生後  <br> を立ち上げました

柏崎市ては，人口およそ9万3千人のうち，その0．9\％にあたる約 860 人の外国籍市民が暮5しています。災害時にはさま ざまな情報が，次々と発信されます。外国籍市民が日本語を理解てきないために必要な情報を得られないなど，起こりう る混乱を防く緊急サボートのため，当協会ては霡災発生後，全国各地か5国際関連業務に携わるボランティアスタッフ約 70人が交代て駆けつけ，市や県の協力を得て，市民プラザ2階に「柏崎災害多言語支援センター」を立ち上げました。


全国の国際協力団体のネットワークカ 5㫑力者が集まり，支援体制を決める ミーティンク。メンバーは主に全国の市 や県，国際交流協会，JICAのスタッフ てす。


チームを組んて避睢所を巡回し，外国人被災者の状況を把握。必要な情報を届けるとともに，外国籍被災者へ母国語て声を掛けました。


被災状況調查の情報や市の広報て流 れる情報などを多言語に糊訳し，避難所等に掲示。やさしい日本語とともに表記したのて，お年奇りなど日本人の方にも役立ちました。

FMビッカラて多言語放送（中国語，韓国語，英語， タガログ語，タイ語，やさしい日本語）を実施。 ラジオの配布と放送時間の周知を図りました。

センター内に外国人のための相談窓口を設置。 センターの運営は7月17日より31日まて展開。 その後は，当協会がその活動を引き継いています。

多文化共生とは，人と人とがお互いの㯰いをわかり合い，協力して一緒に生きていくこと。多くの方々の協力•連㩱により，絈崝災書芕害語支譞センターの活動が進められました。

## 復興に向かつ て，（財）相崎地域国搫化妿会会長曾田恒



第11号の協会ニユースを御届けします。この度の地震は大变な出来事てした。如何御過ごして しょうか，御見舞申し上げます。協会も瞕員の自宅が全壊したり，仮設住宅て生活の人も居ります が，元気で仕事を始めています。

日頃，国際化協会の活動範囲は多岐にわたりますが，災害時の外国人の御世話など，全く経験のないものて，多くの人達の協力，支援を頂きました。柏崎災害多言語支援センターの立ち上 げもその一つて，これからの協会の活動に大きな力となりそうてす。

このニユースは災害特集号となりましたが，国際化の進む，時代の流れの中で無視出来ない，大きなものを得たと思っています。これからもよろしくお願い致します。

## 柏崎災害多言語支援センターを振り返って

今回の活動を振り返り，県内協力団体の代表者が，9月5日（水）市民プラザに集まり意見交換を行いました。
2004年の中越地震の経験を踏まえ，このたひの震災では，迅速に各機関が連榫して，多言語蜻報の䪭訳•発信，避熦所 の巡回などを実施。ボランティアガ集まり賏合に支援活動を行うゆて生じたさまざまな問題点，反省点について話し合われ ました。
センターの活動は，外国籍市民への特別なサボートでなく，一人の市民として得られるべき情報が，ことばの壁により伝 わらないことがないよう，またそれによる住民同士のトラフルをを防くよう，あくまて市民全体へのサボートという視点で行 いました。

## …そのとき外国籍市民は

○家族と一緒に避䧺所に3泊した。ラジオの中国語放送はとても役に立った。 （中国出身，40代女性）
○炊ぎ出しをもらいに行つたとき，言葉がわからなくて困っていた 5．同級生が教えてくれてうれしかった。家にいると饰いのて，外にいると安心する。
（中国出身 小学生女子）
○カアガ使えなかったのて，お風呂に困った。ラジオの多言剱放送を聞いたガインドネシア語む゙なくて残念だつた。
（インドスシアア出身 30代男性）
○水をも5う時，日本語がわからなくて困った。水道とがスのな い生活は大変だつた。
（中国出身 20代女性）
○地震はとても怖かった。タイても小さい地霣が年に1，2回あるが こんなにすごい揺れは初めて。避権所へは行かずに，親咸と過 こしていた。 （タイ出身 40代女性）
○今ても柄くて物音に敏感になり，落ち着きを取り㞔せない。 （中国内モンコル出身 20代留学生）

多言满センターの活動はとても
頼もしかった！家の被害が大きく， 1カ月以上自もて音らせず，生活 は大変てした。罹災証明発行の流れやぁ䖝呂の情斏など，英語 の訳があって勖かりました。今 は仮枚住毛に入ったのて，荷物の整理など忙しい毎日てす。

ローラ・モルトさん
（アメリリカ出身 襱町在住）

## 話し合つたこと

○日本人の配偶者•家族とともに生活する外国籍市民が多い のて，大きな混乱は起こらず，困っていたことは日本人被災者と同じく水道，ガスなどについての生活面が多かった。 OFMピツカラての多語語放送は好評。主に中国語，タカロロ （フィリビン）語，タイ語のニーズが高い。
○令回の経験をもとに改めて協力体制を整備するとともに，県内てもバランティア研修を充実させる。被災地カらこの経験を全国へ発信し，意識を高めていかなければならない。

## その他活動報告

## 多文化理解囬座


を実施しました
6月30日（土）韓国の代表的家庭料理のチ チミ，わかめスーブ，オイキムチなどのメニ ユーを，講師の先生と文化などの楽しいお話を交えながら学びました。家にある材料 て簡単に韓国料理が作れると参加者の皆 さんに好評てした。


## 事業変更のお知らせ

この度の地震により予定していた事業が中止•変更になりましたので，お知らせします。

| 事業名 | 予定していた日 | 対 府 |
| :---: | :---: | :---: |
| 「中国•楚州の学生と柏崎を散策しよう」 | 8月9日 | 地震のため学生の来日は中止。 そのためイベントも中止となり ました。 |
| 青少年海外派遭事業 <br> 「韓国スタディツアー」 | 8月21日～26日 | 8月の派遭は中止。今年度派造者を決定し，事前研修を行って いたところなのて，日程を変え て実施てきるよう現在調整中て す。 |
| $\begin{gathered} \text { 田際スビーチ } \\ \text { コンテスイン柏崎 } \end{gathered}$ | 10月6日 | 新潟産業大学紅莱祭中止に伴い スピーチコンテストも今年度は中止となりました。 |
| 秋期語学講座 | 9月～12月 | 予定通り実施。12回コース予定 のところ10回コースに変更して開惟中。 |

3年前の中越地震のときと比べて，今回は外国人に関する混乱が少なかった。今まての災害 の経緊は，新潟県の財産として，これか5全国 へ発信し，起こりうる危機に備えることが劦力 してくれた皆さんへの思返し。発信力が国際力 となる！

長岡市国際交流センター羽賀友信センター長


災害時の外斗人支援ボランティアは語学ガて きるだけてなく，被災者の立場に立った相談員 としての知術が心要。今後こうした研修をもつと行うべき。
ボランティアの皆をんとは，苦しいときを共有し ながらも，名くのことを学ばせても5った。大変感昶しています。
（財）新鷍県国際交流協会相談員

須田麗子をん




## 出穈者

長岡市国際交流センター

JICA新潟デスク
JICA長岡デスク
（財）新潟県国際交流協会

相談員
新潟県国際課
柏崎市観光交流課
（財）柏崎地域国際化協会

羽賀 友信さん丸山 秀夫さん鎆田みどりさん野上 奈緒をん土田 純一さん佐藤 康雄さん須田 塶子さん綱島 知子さん遠藤－弘さん清水 由美子


## ボランティアスタッフの声

「日本人じゃないからつい遠勴してますいそんな ことを避䧺所にいる外国人が私に言いました。あな ただこのようなことを言われたらとう思いますか。日本語の流輰な外国人すちサボートが必要だと肌て感し，災害時外国人支援活動の意味を更に感しまし た。そんな中て私だこの活動て感動したことがあり ます。それは支擐しようとするたくさんのパフフルは蚛間たちに出会えたこと，そしてボランテイアの䓡意 に感心しました。柏崎多言詇支援センターの活動は きっと外国簵住民の皆さんに安心感を与える大切 な働きだあるように思えます。
（財）和歌山県国際交流協会 中国人スタッフ

今回の活動を振り返り，一言て感相を言うなら「顔 の見える関係」てした。柏崎ては，日頃か5日本語教室などの活動を通し，外国人住民と「顔の見える関係」 を築き上げており，私たちが避進所巡回から持ち漫 る断片的な棈報に対して，協会識員の方が的確な アドバイスをくださいました。共生の大切さを現実に目の当たりにし，私たちの住む地域ても共生を進め ていく必要を切実に感じました。

富山県 国際•日本海政策課 柴垣 禎

## 2007年度これからの事業

今後予定している事業をご案内します。德興に向けて， たのしいイベントも企面しています。積㮔的にご参加ください！

| 事 業 名 | 閵倠日•会場 | 内 容 |
| :---: | :---: | :---: |
| 日本語ボランティア養成講座「実際の場面を大切にした伝え方」 | $\begin{gathered} \text { 9月29日 }(土) \\ \text { 13:30~16:30 } \\ \text { 市民プラサf } \end{gathered}$ | 外国籍市民に日本語てわかりやすく生活•地域情報を伝えるためのボ ランティア責成講座てす。参加費無料。お申し込みは，9月25日まてに氏名•住所•電話番号を記入し，当協会に往復はがき，メールまたは FAXで送りください。 |
| 多文化理解諢座 <br> 「新潟産業大学留学生と学ぶ <br> モンコル語講座」 | $\begin{gathered} \text { 10月14日 (日) } \\ \text { 13:30~16:00 } \\ \text { 市民プラサf } \end{gathered}$ | モンコル語の簡単なあいさつ，文化•習慣などを中国•内モンコル自治区出身の学生から直接学ふ体験講座。留学生との交流会もあります。 |
| 語学講座 | $\begin{aligned} & \text { 1月~3月 } \\ & \text { 市民プラザ } \end{aligned}$ | 英語，中国語，コリア語，スペイン語，フランス語を開講。冬期諢座は，広報かしわざき12月5日号に案内を揭載し，萼集予定てす。 |
| 日本語教室 | 毎週金曜市民プラザ | 外国人のための日本語教室は昼の部と夜の部の2コースを開催してい ます。お申込みは随時受け付けています。くわしくは当協会へお問い合 わせください。 |
| 賈災復興•多文化交流イベント <br> 外国籍市民のための <br> 日本文化理解踾座 | 検 討中 | 詳細が決まり次第，広報力しわざきまよび協会ホームベージ等て幕集案内を揭載するなど情報発信していきます。お楽しみに！ |

## 柏崎災害多言語支援センター・ガランティアの所属先

（財）自治体国際化協会
（財）愛知県国際交流協会
（財）仙台国際交流協会
（財）德島県国際交流協会
（財）とやま国際センター
（貾）長岡市国際交流協会
（財）新潟県国際交流協会
（財）山梨県国際交流協会
（財）和歌山県国際交流協会
（財）大阪国際交流センター （財）京都市国際交流協会 NPO法人横須賀国際交流協会上越国際交流協会多文化共生センター大阪多文化共生センター東京地球市民交流会富山市民国際交流協会長岡市国際交流センター

名古屋国際センター
独立行政法人国際協力機構JICA青年海外協力隊
滋賀県
新潟市
西宮市
浜松市
船穚市
柏崎市
新潟県
宮城県
越谷市
新発田市
（敬称略•順不同）
以上の団体に所属する方々が柏䛴に駆けつけ，応援してくださいました
－翻訳協力団体－
 （財）長野県国際交流推進協会 名古屋国際センター（財）浜松国際交流㥓会 トヤマ・ヤポ二力
（敬称略•順不同）
あたたかいご支援と熱心なご協力をいただき心より感謝いたします

## （財）柏崎地域国際化泋会の会員になりませんか！

（財）柏崎地域国際化協会は，多文化共生の地域•心あたたかな人つくりをめざし，地域の国祭関連事業をより一䬤充実させていきます。多く のこ参加をお待ちしております。参加するほど利用てをる会員特典もあります。みなさまのこ支援，ご協力をお願いいたします。

## －ご入会（継続）方法

新規にご入会
入会申込書に必要事項をご記入の上，事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいたたくか，口座振込もこ利用 いただけます。（入会申込書は事務局にあります。まだな，ご連絡いただければ申込書等資料を動送いたします。）
前年度よりご継続 $\qquad$
前年度団体歵助会員の方にはご案内を鄞送いたします。会費の納入またば振込をもちまして，継続入会とさせていただきます。

## 会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催語学講座の櫌待割引
- 通訳•翷訳サービスの利用（規定あり）


## －会費について

1．個人贅助会員…年額1口1，000円（何ロてもこか力入いただけます）
2．団体钼助会員…年額1口10，000円（何口てもご加入いただけます）

- 当協会主催事業への優先参加
- 卓上国旗の貨出

など

ゝ期間は，入会月より，次の3月31日まててす。
○振込口座 ○柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 口坐名／（賏）柏崎地域国際化協会 鲁田 恒 ○郵便振替 00530－2－39284 口坐名／（財）柏崎地域国際化協会

## 団体賛助会員（2007年度）8月末瞃在

—協会への日頃のご支援とご協力に感謝するとともに，一日も早い復興をお祈りいたします—
（0）アールケーイー
（6）阿部建設
（50）新野屋
（3）イシアロ
（6）小
柏崎経済七日会
＊柏渏コミユーティ倣送 （et）柏崎市Xㅔㅣ羽郡医所会柏崎商工会満所柏崎信用金庫 （4）柁䛴青年会鋩所

柏崎農業恊同組合 鴙光信情報
柏崎ライオンスククラフ
相崎歓光柺会
（4）柏崎設偏工業
（4）柏崎日報社

北日本エンジニアリンク風
キムラ涂装工業明
（解共和印刷 かつつクヤマ

小林工業紋 （19）小林文英堂晽サイカワ輏井鉄工所会十一屋新十一䉓気株式会社鲾田内科医院中越砂販壳明中華美食饇

東京電力
柏䛴划羽原子力発電所東北工業中村石油＊中村石油相
新潟方オシハトン株式会杜椅市新潟ウオシントン株式会社柏䛴工場新潟産業大学
二幸産業邪 －（Aリカヤマ宮䛴フララント建設山綺工業敂

有愛会旅行センター
＊リフン柏㱦事業所



お気軽に お越し下さい

## 市民ブラザ2F

（財）柏崎地域
国際化協会


## お周い合わせ

## （財）私崎地域国祭化協会

TEL\＆FAX 0257－32－1477
E－mail kaia2006＠kisnet．or．jp ホームページ http：／／www．kisnet．or．jp／／kokusai／



四剧／諊小田

